

評価基準

1、本人の状況の評価

(1) 要介護状態

要介護度	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1
点数	26	20	14	8	4

(2) 認知症による行動障害の程度

1、物を盗られたなどと被害的になる
2、実際に無い物が見えたり、聞こえる
2、泣いたり笑ったり感情が不安定になる
3、夜間不眠あるいは昼夜逆転
4、暴言・暴行、大声をだすことがある
5、しつこく同じ話をしたり、不快な音をたてる
6、助言や介護に抵行することがある
7、目的もなくうごきまわる
8、外出すると家に一人でもどれない
9、いろいろな物を集めたり、無断でもってくる
10、火の始末や火元の管理ができない
11、物や衣類を壊したり、破いたりする
12、不潔な行為をおこなう
13、食べられないものを口に入れる
14、ひどい物忘れ

これらの項目を

「ある」：毎日ある

「時々ある」：週1～2回

「ない」：過去1ヶ月ない でチェックする

行動障害の程度	非常に多い	やや多い	多い	少し有り	無い
	18点	12点	9点	6点	0点

非常に多い：「ある」と「時々ある」の合計が10項目以上のとき

やや多い：「ある」と「時々ある」の合計が7～9項目

多い：「ある」と「時々ある」の合計が4～6項目

少しあり：「あり」と「時々あり」の合計が1～3項目

ない：14項目ない場合

2、在宅サービス利用度

在宅サービス利用限度額割合	60%以上	50%以上	30%以上	30%未満
	20点	16点	12点	8点

※ 介護保険施設入居者や療養病床入院中の方は60%以上とみなし20点とする

3、主たる介護者の状況

評価項目		6点	4点	2点	0点
①	主たる介護者の年齢	70歳以上	60歳代	60歳未満	—
②	介護者の介護負担	重い	やや重い	軽い	なし
③	介護者の障害や疾病	介護困難	多少介護困難	介護可能	なし
④	介護者の就労	8時間以上 ・高齢で就労不能	4～8時間	4時間未満	なし
⑤	介護者が育児・家族が病気	常時の育児・看病	半日育児・看病	随時育児・看病	なし
⑥	主たる介護者以外の介護協力	殆どなし	随時有	常時有	
一人暮らしで介護者がいない場合		①～⑤までで30点			

※ 高齢者世帯は⑤は6点

※ ③は「介護困難」ADL全般の介護が困難、「多少介護困難」2つ程度の介護ができる、

⑥は「随時有」は週1～3日程度、「常時有」は週4日以上を目安とする

4、家族加算

入居申込者以外に同居の要介護者がいる場合、その要介護者の、1「本人の状況」、2「在宅サービス利用割合」の表から算出した数値を記入する。（要介護者が在宅で主たる介護者の介護を受けている場合に限る。

夫婦高齢者世帯で各々介護サービスを利用している時は加算の対象とはならない。